

幼児発達チェックシート＜言語・身体＞

氏 名 ()

検査年月日 (年 月 日)

検査年齢 (歳 月 日)

月齢	言語			身体				
	項目	評価			項目	評価		
ア		イ	ウ	ア		イ	ウ	
7:0	自分の名前をひらがなで書くことができる				積み木の端を揃えて、まっすぐに塔を積み上げることができる (30cm以上)			
6:9	簡単な文字を読むことができる				きちんと角のある三角形、正方形、菱形を描くことができる			
6:6	身の回りの物の用途についてことばで定義することができる (はさみとは?のりとは?等)				目をつぶって片足ずつ交互にして立つことができる			
6:3	10までの数の概念が確立している				ジャングルジムに登ることができる			
6:0	「もし〜したらどうなりますか?」の質問に答えることができる				行進、スキップ、ギャロップなどをリズムに合わせてできる			
5:9	「一番たくさん」「一番少ない」の意味がわかる				ボールを5回以上つくことができる			
5:6	「〜ので」「〜のこ」「〜けど」等の接続助詞を使って2つの文をつなげて話すことができる				タオルやぞうきんをしぼることができる			
5:3	最初の音が同じことばを集めて言うことができる				菱形と十字形をはみ出さずびなぞることができる			
5:0	反対語がわかり使うことができる				ブランコにのって2〜3回こぐことができる			
4:9	大きい音や小さい音を聞き分けて、音の大小を言うことができる				点線で描かれている絵をクレヨンでなぞることができる			
4:6	受身文を理解して話すことができる (犬こまれた) など				スキップができる			
4:3	「そして」「それから」「でも」などの接続助詞を使うことができる				はずむボールをつかむことができる			
4:0	あとで、すぐ、今などの時の概念のことばを使って話すことができる				おぼんやお皿や茶碗をのせて運ぶことができる			
3:9	5色以上の色がわかり、その色の名前を言うことができる				ぼたんをはめることができる			
3:6	きのう、きょう、あしたがわかる				片足で5秒以上立っていることができる			
3:3	「が」「を」「に」などの助詞を使って話すことができる				思いっきり速く走ることができる			
3:0	大きい、小さい、長い、短いわかる				両足どちらでもボールを蹴ることができる			
2:9	自分の名前を言うことができる				手すりをもって階段を昇り降りすることができる			
2:6	上下・前後がわかる				まねてOを描こうとする			
2:3	養育者もしくは保護者の話を聞くときと喜ぶ				かみ切ることができる			
2:0	絵本を読んでいるときに「うさぎさんはどれ?」と言うと指でさすことができる				相手に向かってボールを転がそうとする			
合計	ア=() イ=() ウ=()			ア=() イ=() ウ=()				

＜記入要領＞ ア：無関心または指示や援助をしてもできない
イ：指示や援助があればできる
ウ：自主的または一人でできる

幼児発達チェックシート＜コミュニケーション・社会性＞

氏 名 ()
 検査年月日 (年 月 日)
 検査年齢 (歳 月 日)

月齢	コミュニケーション			社会性				
	項目	評価			項目	評価		
ア		イ	ウ	ア		イ	ウ	
7:0	友だちが困っていたら助けようとするができる				自分で目標を決めて実行しようとするができる			
6:9	大人の衣服や持ち物を使って、大人になりきって遊ぶことができる				公共の場所で人に迷惑をかわけないで行動することができる			
6:6	自分の好きな友だちを選んで、すすんで遊ぶことができる				はだかであることを気にして恥ずかしがる			
6:3	食事のときに会話に加わることができる				食べる速度を周りに合わせようとするか、早く食することができる。			
6:0	物語の一部を自分で演じたり、人形を演じさせたりすることができる				大人が見ていなくても、4～6人の子どもと協力して遊ぶことができる			
5:9	他の子どもにゲームや遊びのルールを説明することができる				小さい子のめんどうをみることができる			
5:6	楽しい、好き、怒っているなど、自分の感情をことばで表すことができる				信号を見てきちんと道路を渡ることができる			
5:3	みんなの前で歌ったり、踊ったりすることができる				じゃんけんや勝ち負けがわかる			
5:0	4回のうち3回は「ごめんなさい」を言うことができる				大人が見ているときは、2～3人の子どもと20分ぐらい協力して遊ぶことができる			
4:9	お客さんにあいさつしたり、簡単な質問に答えたりすることができる				他人が嫌がることを人の前でしない			
4:6	人の物を使うときに許しを求める態度やことばを言うことができる				8～9人の集団で遊ぶときに順番を待つことができる			
4:3	助けが必要ときに近くにいる人に頼む(トイレに行きたい、水が飲みたい)ことができる				公共の場でしてはいけないこと(さわがしい)などのマナーを意識することができる			
4:0	自分でやりたいことをやりながら、時には友だちと話したり遊んだりする(30分ぐらい)				2, 3人の遊びの中で順番がわかり待つことができる			
3:9	遊びの中で適切なことば(貸して、ちょうだい、取って、ありがとうなど)を使うことができる				屋外の決められた場所で遊ぶことができる			
3:6	友だちと順番に物を使うことができる(ブランコなど)				たいたい4回のうち3回は大人の言うことに従うことができる			
3:3	「こうしていい?」と許可を求めることができる				一人でトイレに行くことができる			
3:0	ままごと遊び、ごっこ遊びができる				箸やフォークで刺して食することができる			
2:9	嬉しい、楽しい、悲しいの気持ちが変わり表情で表すことができる				自分で手を洗ってタオルで拭くことができる			
2:6	おもちゃなどを貸してほしいとき、相手に伝えることができる				歯をみがくまねができる			
2:3	「どうぞ」「ありがとう」を言いながらやりとりができる				お友だちのまねをして遊ぶことができる			
2:0	おしっこが出たことを教えることができる				遊んだおもちゃを箱に片づけることができる			
合計	ア=() イ=() ウ=()			ア=() イ=() ウ=()				

＜記入要領＞ ア：無関心または指示や援助をしてもできない
 イ：指示や援助があればできる
 ウ：自主的または一人でできる